

# 松籟

平成28年11月25日【No. 11】

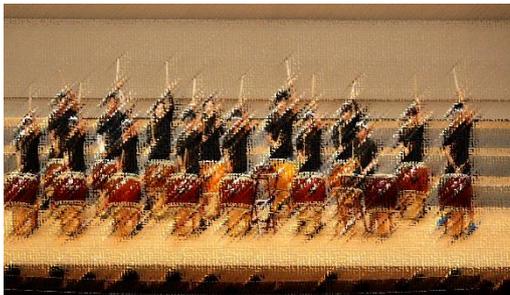
益田市立西南中学校

自主・自律  
誠実・敬愛  
忍耐・勤労

○進んで学ぶ生徒 ○思いやりのある生徒 ○粘り強く頑張る生徒

## 二条ふるさと祭り・益田市小中連合音楽会で和太鼓を披露しました

10月23日（日）二条公民館前の広場、10月28日（金）グラントワで和太鼓を披露しました。5月から夏休み中も含め、今福さんにご指導いただき『平成28年度版益田市立西南中学校和太鼓「いのちのうた」』が完成しました。昼休み中に練習する



機会を持ったり学年ごとにアドバイスをしたりしながら、全校生徒8名と教職員による作品です。地域の皆様や益田市の方々に西南中の団結力と元気の良さを届けようと練習に励み、披露の後は心地よい達成感を得ることができました。【詳しくは和太鼓だよりをご覧ください】

## 文化祭へ多数のご来場ありがとうございました

11月5日（土）に平成28年度文化祭を開催しました。個人発表、地域の方の発表、全校劇、和太鼓が主なプログラムでした。

個人発表では8名それぞれが自分の特技や興味を持っていることを発表しました。弁論・科学実験・修学旅行の思い出・この人だれだクイズ・リフティングなど様々な発表を来場者の皆さんと一体感を持って楽しむことができました。



地域の方の発表では今年『二条小唄』をみんなで踊りました。来場していた小学生も参加してくれました。

全校劇は、今年脚本・演出・小道具に分かれ創作劇にチャレンジしました。台本の作成はもちろんですが練習は演出担当がセリフの言い方やステージ登場の方向・タイミングなどを細かく指示し、本当の意味での

手作りの劇を披露することができました。

和太鼓は、今年度最後の和太鼓ということもありみんな気合が乗っていましたし、今まで一番迫力もあったと思います。今福さんが同僚の堂本さんとの迫力ある大太鼓打ちを披露され花を添えていただきました。【詳しくは文化祭だよりをご覧ください】

## 小中合同学校保健委員会～『アウトメディアで元気な一日』～

11月1日(火)桂平小学校で小中合同の学校保健委員会を開催しました。益田市教育委員会社会教育課から澤江健さん、益田市健康増進課から田邊祐美さん・小玉千絵さん、そして二条地区の食改の方々にお世話になり小学生・中学生・そして地域の方と一緒に電子メディアとのかかわり方や食事の大切さ、元気もりもりおやつなどについて学習しました。

現在、小中合同で年間5回の『アウトメディア週間(一週間程度メディアとの接触を控える)』に取り組んでいます。桂平小児童が保健劇「夜ふかしマンに負けないぞ!」を発表し、西南中生徒は、10月までに3回実施した『アウトメディア週間』の様子を分析し、発表しました。中学生は、アウトメディア週間中はメディアを控えることはできていますが、その生み出した時間を有効に使えていないという課題があります。この会で、自分で生み出した時間を学習・読書・趣味などにじっくり取り組む工夫を学ぶことができました。また、二条地区食生活改善推進協議会の皆さん手作りの元気もりもりおやつを試食しました。きな粉とヨーグルトとバナナの組み合わせは初めて食べた味でしたが栄養バランスもよくとてもおいしかったです。

最後のあいさつで私が述べたことを紹介します。

「西南中勤務の思い出はいろいろあるけれど、楽しみにしていたことがある。それは、木塚のいうところに大きなイチョウの木があり、それが秋になるととても見事な紅葉を見せてくれる。秋がとても楽しみだった。」西南中学校の勤務が決まった時に、以前西南中に勤務経験がある知り合いの先生から言われた言葉です。

電子メディアは、もともとは私たち人間が便利にそして心豊かに生活する出助けをするために生まれ、発達してきたはずですが。しかしながら、現在は本来の目的とずれが生じ、人間にとって不都合な課題や害が出てきました。今一度、電子メディアとのかかわ

り方を考え直す必要があります。

秋です。紅葉も進んでいます。虫の音も聞こえます。ゆったりとした気持ちで紅葉を楽しんだり虫の音をじっくりと聴いたりする、豊かな気持ちを取り戻してみませんか。



木塚のイチョウ 10/30 撮影



木塚のイチョウ 11/16 撮影

三世交代事業は公益財団法人 JKAの「地域ふれあい交流活動補助事業」の支援を受けて実施しています。



RING!RING!  
プロジェクト  
オートレースの補助事業